

# 取扱説明書

# EFP

アサイ冷間成形プレス/EFPシリーズ

機種名	EFP-300H
機番	5114012
製番	AS 99144
出荷年月	2000年 2月

HR-09



- 本取扱説明書を読み、内容を理解してから本機を運転・点検・整備してください。
- 本機を譲渡するときは、必ず機械に本書を添付して次の所有者に渡してください。
- 本機は、日本国内の法規に基づき製作されていますので、日本国内でのみ使用してください。
- 本機を日本国以外で使用するときは、その国の安全規格を遵守する必要があります。
- 本取扱説明書は、すぐに取り出せる所定の場所に保存し、未長く活用してください。

## 21. プレス仕様

## 21.1 主仕様

項目	仕様	適用
本体	縦型直動ストレートサイド型	
圧力能力 kN (tonf)	2940 (300)	ゲージ圧
引き戻し能力 kN (tonf)	39 (4.0)	ゲージ圧
デールライト mm	400	
ストローク長さ mm	150	
最大下降速度 mm/sec	250	±10%
加圧速度 mm/sec	0.01~6.3	±10%
最大上昇速度 mm/sec	250	
アプライト間左右寸法 (内側) mm	420	
ホルスタ寸法 (左右×前後) mm	400×400	
スラット寸法 (左右×前後) mm	400×400	
許容上型質量 kg	200	
最大油圧 MPa (kgf/cm <sup>2</sup> )	22.6 (230)	ゲージ圧
主電動機出力 kW/極	18.5/4	防滴保護
主油圧ポンプ ℓ/min	55.4	
床面よりホルスタ上面まで mm	845	
油タンク容量 LIT	100	
床上総高さ mm	2810	+0% -5%

※ 上記の仕様数値は、全て計算値です。

※ 上記の仕様数値は、60Hzの値です。

## 21.2 装備一覧表

装備品は下表になります。

装備・装置名	仕様
主、副ポンプ駆動用電動機	防滴保護型
主ポンプ	ギヤポンプ
副ポンプ	ギヤポンプ
ダイハイト設定装置	最小単位0.01mm
加圧&引上シリンダー	ピストン型 1本
スライド落下防止油圧回路	サーボ弁
制御盤	機体固定式
操作盤	機体固定式
両手操作盤	機体固定式
加圧保持タイマー	デジタル式
オイルクーラー	空冷式
生産カウンタ	デジタル式
油圧回路用フィルター	インジケータ式
安全シャッター	昇降式
後面シャッター	手動開閉式

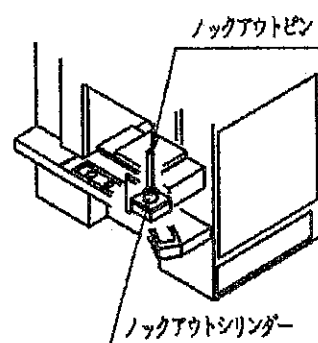
安全装置・安全制御回路	仕様
両手同時操作運転ボタン キーロック リセットボタン	左右操作時間差0.5sec以内

## 21.3 ベッドロックアウト装置の仕様

- ・成形品の突き上げなどのための力を発生させる装置です。
- ・ボルスタに内蔵され、ロックアウトシリンダー、ロックアウトピンと共に金型と連携して使用します。
- ・ダイクッション能力も備えています。

1) 型式は油圧式です。

2) 仕様



ロックアウト 速度 (mm/sec)	ロックアウト 能力 (kN)	最大ストローク (mm)
40	196	60

上記の仕様数値は、すべて計算値です。

上記の仕様数値は、60Hzの値です。

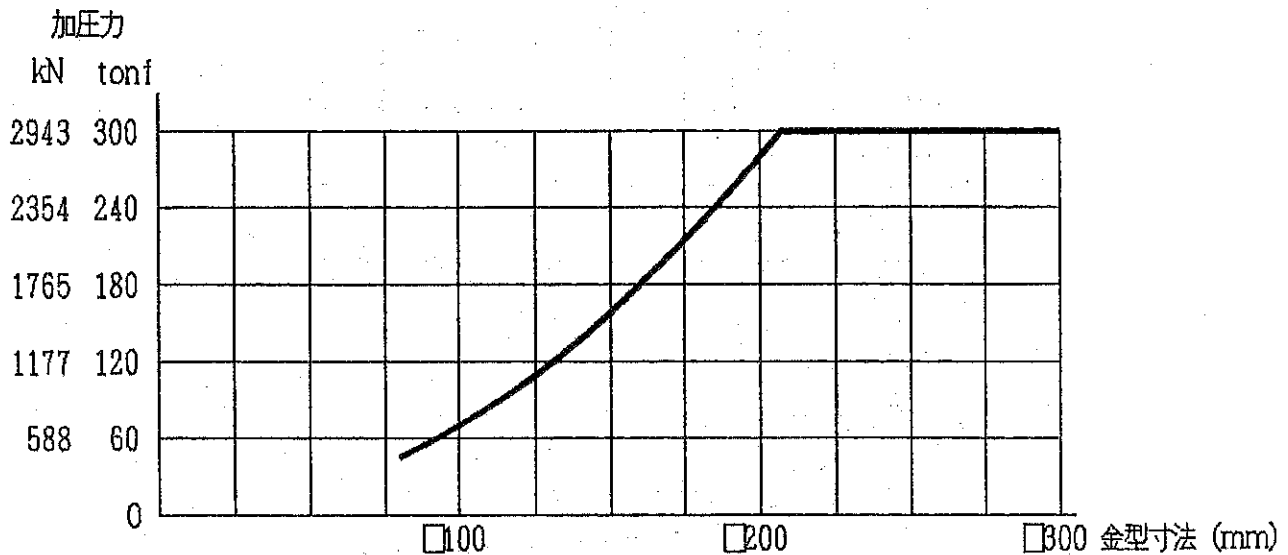
## 2.2. 作業能力の限界

### 2.2.1 許容加圧能力線図

加圧力は、金型の大きさにより制限されます。それ以上加圧力が発生しないように線図の範囲内でオーバーロードの調節をして下さい。金型の大きさは、金型のスライド又はボルスタへの取付面の長さとして下さい。

金型の左右又は前後寸法の小さい方で加圧力を求めてください。

上型と下型の大きさが異なる場合はどちらか小さい方で加圧力を求めてください。



注：ボルスタ寸法の2/3より小さい金型を使用しますと、プレスの精度が悪くなる恐れがあります。

## 22.2 許容偏心荷重線図

基本的に機械に作用する偏心荷重を避けることが重要です。  
偏心荷重がどうしても避けられないときは、以下で図示する偏心荷重線図の許容荷重以下で使用してください。

許容偏心荷重線図

